

インラボテックジャパン合同会社
東京都文京区湯島4-6-11 湯島ハイタウンA205

TEL : 03-4405-1703

FAX : 03-4405-1704

温度

湿度

H2O2

自動センサー制御

DRY FOG GENERATOR



なぜ滅菌が必要？

普段Biological Safety Level(BSL-3)やGood manufacturing practice(GMP)が必要な研究室、動物飼育施設、無菌製造設備などに滅菌が必要です。

その他に二次感染やウイルス感染に注意を要する病院や医療機関などにも滅菌が必要です。

滅菌はどの場合に必要？



Clean Room



Laboratory



Goods Manufacturing Practice



Isolator



Biohazard Cabinet



Operation Room



Animal Room



Swine Flu [H1N1]



[EVD] Ebola Virus



MERS



SARS



Various Pollution Facility

滅菌とは？



消毒

TWO log = 10⁻²

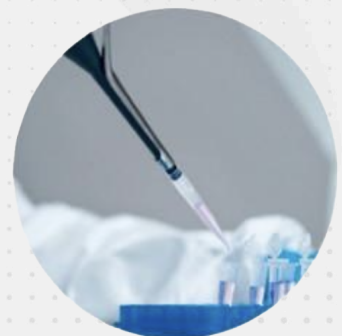
過疎酸化剤とお水の化合で消毒する。



殺菌

FIVE log = 10⁻⁵

菌胞意外雑菌が除菌される。



滅菌

SIX log = 10⁻⁶

菌胞含めて全種の雑菌が滅菌される。

高性能で安全、 環境に優しいソリューション

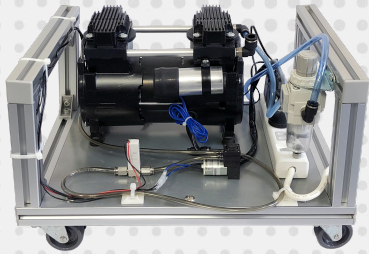
Dry Fog Generator は7% 過酸化水素でできます。燻蒸消毒とプラズマシステムより温度、湿度、低PPM余効が少ないため、消毒後の換気時間が短いです。



2種のコンビネーション

①温度/湿度センサー

温度湿度センサーとレコーダーの組み合わせで、湿度設定範囲で発生器 / ポンプの自動制御ができます。



...



発生器 / ポンプ

↑ ↓
自動制御



横川 GM-10 シリーズレコーダ
データ(CSV)

- ・ 温度
- ・ 湿度



温度 / 湿度センサー Vaisala HMP110

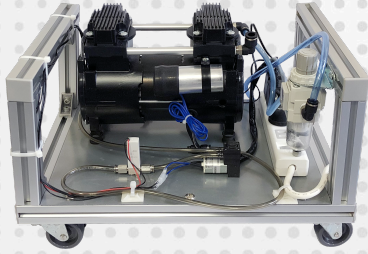
温度範囲：-40～80°C

湿度範囲：0～100%RH



② H2O2センサー

H2O2センサーとレコーダーの組み合わせで、湿度設定範囲で発生器 / ポンプの自動制御ができます。



...



発生器 / ポンプ



自動制御



横川 GM-10 シリーズレコーダ
データ(CSV)

- ・ 温度
- ・ 湿度
- ・ 過酸化水素 (H2O2)



H2O2 sensor
Vaisala HPP270
温度範囲：5～50°C
湿度範囲：0～100%RH
H2O2濃度範囲：0～2,000ppm



